

申請者	広島県広島市	初回採択回	令和5年度第1回募集
事業計画期間	R5～R7年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR6年度事業費)	13,634千円 (3,900千円)
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野 (詳細)	コンパクトシティ、まちの賑わいの創出、連携中枢都市等のまちづくり分野
目的 (効果)	本市の中山間地域である安佐南区戸山地域と佐伯区湯来地域において、自然や温泉、歴史、文化、伝統などの地域資源を活用し、住民主体の地域づくりの取組の促進や、これらと連携した公共施設の再整備などに取り組むことで、両地域を一体的に捉えたエリアイメージを都市住民に鮮明に打ち出し、交流人口の拡大等によりこれまで以上にヒト・モノ・カネが循環する地域を実現し活性化していく。		
事業概要・主な経費	地元住民や事業者が、「戸山地域・湯来地域活性化プラン」に自立的・持続的に取り組めるよう、行政が先導して広報や研修、協議を進めながら、実証実験を行って実施体制構築や制度設計などの支援策を整備する。 ○地域の主体的な取組に対する支援策の試行 ・地元住民や事業者が自ら活性化を推進していくための協議や研修の体制づくりのコーディネート (委託料) 2,400千円 ・前年度の実証実験で検討された支援策の運用による支援 0千円 ※本市単独の既存補助事業を活用 ○ランドオペレーション・広報等の制度設計 ・前年度の取組結果や関係者の意向を踏まえ、事業スキームを確立 (委託料) 1,500千円		
KPI	①本事業によって増加した交流人口 (イベント等の参加者数) (当該年度目標値600人) ②本事業により実施したイベント等で地元住民・事業者が負担する自己資金額 (当該年度目標値600千円) ③本事業により実施したイベント等に携わったスタッフの人数 (当該年度目標値100人)	関連URL	戸山地域・湯来地域活性化推進協議会：活性化プランの作成主体であり、活性化プランに基づく各種取組を実施・調整する地域住民や民間事業者などで構成される組織。 広島市：地元住民などが、活性化プランに基づく取組に主体的・持続的に取り組めるよう支援を行う。